

令和5年山形県教育委員会10月定例会

令和5年10月19日
県庁舎教育委員室

- 1 開 会 午後2時
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 会期の決定
- 4 議席の決定
- 5 報 告
 - (1) 教育長職務代理者の指名について (教育政策課)
 - (2) 令和6年度震災による福島県等からの山形県立高等学校への受検に係る実施要項について (高校教育課)
- 6 議 題
 - 議第1号 山形県青年の家の指定管理者の指定について (生涯教育・学習振興課)
 - 議第2号 博物館法に基づく博物館の登録について (生涯教育・学習振興課)
 - 議第3号 令和6年度山形県立高等学校及び山形県立特別支援学校の高等部の入学者募集について (高校教育課、特別支援教育課)
- 7 閉 会

令和6年度震災による福島県等からの山形県立高等学校への受検に係る実施要項

1 目的

- (1) 震災の影響により、山形県（以下、「本県」という）内の小学校あるいは中学校に入学又は転学した者が、令和6年度山形県公立高等学校入学者選抜において県立高等学校を受検しようとする際に、円滑かつ公正な受検に資する。
- (2) 原発事故等の影響により、他県から本県の県立高等学校の受検を希望する中学生及び本県の中学生が安心して受検できる入学者選抜制度に資する。

2 本実施要項において対象となる者（以下、「対象者」という）

本県または本県以外の中学校を卒業見込みの者で、以下の項目のいずれかに該当する者とする。

- (1) 震災で罹災した者、または罹災地域に居住しており、地域環境の悪化等により通常の生活を営めず避難に及んだ者
- (2) 福島第一原子力発電所の20キロ圏内に居住しており避難に及んだ者または、その付近に居住しており、原発事故による放射線の影響のため地域環境が悪化し、避難を余儀なくされた者
- (3) 福島県内の居住地から、放射線の影響により避難をした者

3 入学者選抜に係る措置

(1) 定員を超える合格者の認定

令和6年度入学者選抜において、対象者が受検する県立高等学校にあっては、あらかじめ1学級あたりの上限を45名以内に定め、合格者を認定できるものとする。

(2) 志願の制限

① 対象者の住民登録については以下のとおりとする。

ア 他県の中学校を卒業見込みの対象者が本県の県立高等学校を受検しようとする場合は、入学までに、本県に住民登録を行うものとする。

イ 本県の中学校を卒業見込みの対象者が本県の県立高等学校を受検しようとする場合は、本県内への住民登録を条件としない。この場合、在籍中学校の所在地を受検者の現住所とみなし、本県の学区制に従い受検できるものとする。

② 学区外志願の認定については以下のとおりとする。

ア 本県以外から本県の県立高等学校の志願を許可する基準は「一家転住等」である。

イ 対象者であっても、保護者と同居をしない転住（本人のみの転居等）については志願を許可しない。ただし、保護者の認定については弾力的に対応するものとする。

③ 区域外就学により本県の中学校を卒業見込みの者が本県以外の公立高等学校に入学を志願する場合も、「山形県公立高等学校に志願しない旨の届」（別記様式第5号D）を本県教育委員会教育長に1部提出すること。

(3) 推薦入学者選抜

- ① 令和6年3月に本県の中学校を卒業見込みの対象者は、推薦入学者選抜の志願資格があるものとし、本県への住民登録を条件としない。
- ② 震災の影響により受検者が増加した場合は、県立高等学校で定める推薦による選抜の募集人員より合格内定者を多く認定することができる。

(4) 一般入学者選抜

- ① 対象者の合否の判断については、一般入学者選抜における選抜方法により判断する。
- ② 合格者の認定に当たっては、本県の受検者が入学定員を超えて合格しないようにすること。

4 配慮事項

- (1) 入学定員の上限については、3(1)により県立高等学校長が判断できるものとするが、合格発表に先立って上限を公表することはしない。
- (2) 対象者の調査書については、その扱いについて配慮する。
- (3) 対象者の面接については、質問の内容について配慮する。

5 その他

- (1) 県立高等学校長は中学校長に対して、受検者が対象者であるか確認を求められることができる。中学校長は、対象生徒についての証明を別紙により志願先高等学校長あて提出する。
- (2) 県立高等学校長は、対象者の志願及び合格（内定）状況を、高校教育課長に報告しなければならない。
- (3) 本実施要項は、令和6年度入学者選抜に対応したものであり、令和7年度以降の入学者選抜については、避難者の推移等を参考のうえ別途対応する。

証 明 書

令和 年 月 日

高等学校長 殿

学 校 名

校 長 氏 名

印

貴校に志願した下記の者は、震災等の影響による避難のため、本校に在籍している生徒であることを証明します。

記

生徒氏名	山形県への転入前の住所	備考

「山形県への転入前の住所」については、震災の影響により本県に避難する前の住所を記載する。なお、本県に住民登録をしておらず、調査書の住所と同じである場合も記載する。

「備考」には、本県への転入の事情について、「震災による罹災」「避難区域」「自主避難」など簡潔に記載すること。

議第 1 号

山形県青年の家の指定管理者の指定について

山形県青年の家の指定管理者の指定について、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定により、次のとおり指定する。

- 1 公の施設の名称 山形県青年の家
- 2 指定する団体 山形市大字志戸田550番地
山形県青年の家管理企業体
- 3 指定の期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

提 案 理 由

山形県青年の家の指定管理者を指定するため提案するものである。

令和5年10月19日提出

山形県教育委員会

教育長 高橋 広樹

議第 2 号

博物館法に基づく博物館の登録について

博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）第 11 条の規定により、次のとおり博物館の登録を行う。

- 1 登録年月日及び記号番号
令和 5 年 10 月 19 日
山形第 1 号
- 2 設置者の名称及び住所
公益財団法人斎藤茂吉記念館
上山市北町字弁天 1421 番地
- 3 名称
斎藤茂吉記念館
- 4 所在地
上山市北町字弁天 1421 番地

提 案 理 由

博物館法第 12 条の規定による博物館の登録申請があったので、提案するものである。

令和 5 年 10 月 19 日提出

山形県教育委員会

教育長 高 橋 広 樹

齋藤茂吉記念館の概要

1 博物館の名称

齋藤茂吉記念館

2 所在地

上山市北町字弁天 1421 番地

3 設置者

公益財団法人齋藤茂吉記念館

4 施設の目的

齋藤茂吉記念館は茂吉の生地上山市金瓶にほど近く、蔵王連峰を一望する景勝地で茂吉が度々足を運び作歌したゆかりの地「みゆき公園」内に、昭和43年9月1日に開館。その後大規模な改修・増築工事と展示内容の変更などを行い、館内展示室には、茂吉直筆の色紙、短冊、原稿、書簡、幼少期から好んで描いていた絵画をはじめ、生活を知る遺品などを中心に展示。また、同時代に活躍し親交のあった文人の作品・資料なども展示。

5 開館時間

9:00～17:00

6 休館日

毎週水曜日（祝日・休日の場合は翌日）

7月第2週の日曜日～土曜日

年末年始（12/28～1/3）

議第 3 号

令和6年度山形県立高等学校及び山形県立特別支援学校の高等部の
入学者募集について

令和6年度山形県立高等学校及び山形県立特別支援学校の高等部の入学者を別紙
のとおり募集する。

提 案 理 由

令和6年度における山形県立高等学校及び山形県立特別支援学校の高等部の入学
者の募集を行う必要があるため提案するものである。

令和5年10月19日提出

山形県教育委員会

教育長 高 橋 広 樹

1 山形県立高等学校全日制の課程及び定時制の課程

学校名	全日制の課程			定時制の課程		特記
	設置学科	入学定員	設置学科	入学定員		
山形県立山形東高等学校	普通 探究	160 80	理数探究、国際探究			一般入学者選抜において、理数探究科と国際探究科をあわせて、探究科として募集する。
同 山形南高等学校	普通 理数	200 40				
同 山形西高等学校	普通	200				
同 山形北高等学校	普通 音楽	160 40				
同 山形工業高等学校	工業	40 40 40 40 40	機 械 技 術 電 気 電 子 情 報 技 術 建 築 学 土 木 ・ 化 学			
同 山形中央高等学校	普通 体育	160 80	ス ポ ー ツ			
同 霞城学園高等学校				普 通	午前 40 午後 40 夜 40	
同 上山明新館高等学校	普通 農業 商業	160 40 40	食 料 生 産 情 報 経 営			
同 天童高等学校	総合	120				
同 山辺高等学校	家庭 看護	40 40 40	食 物 福 祉 看 護			
同 寒河江高等学校	普通	200				普通科一般コース160名、普通科探究コース40名をそれぞれ募集する。
同 寒河江工業高等学校	工業	40 40 40	メカニカルエンジニア ロボットエンジニア I T エンジニア			
同 谷地高等学校	普通	80				
同 左沢高等学校	総合	40				
同 村山産業高等学校	農業 工業 商業	40 40 40 40 40	農 業 経 営 み ど り 活 用 機 械 電 子 情 報 流 通 ビ ジ ネ ス			
同 東桜学館高等学校	普通	200				入学定員に併設型中学校からの入学者数も含む。
同 北村山高等学校	総合	120				
同 新庄北高等学校	普通	160		普 通	夜 40	普通科一般コース120名、普通科探究コース40名をそれぞれ募集する。
同 最上校	普通	40				
同 新庄南高等学校	普通	80				
同 金山校	普通	40				
同 新庄神室産業高等学校	農業 工業 商業	40 40 40 40 40	食 料 生 産 農 産 活 用 機 械 電 気 環 境 デ ザ イン ビ ジ ネ ス 創 造			
同 真室川校	普通	40				

学 校 名	全 日 制 の 課 程			定 時 制 の 課 程		特 記
	設 置 学 科	入 学 定 員	設 置 学 科	入 学 定 員		
同 米沢興譲館高等学校	普通 探究	120 80				一般入学者選抜において、理数探究科と国際探究科をあわせて、探究科として募集する。
同 米沢東高等学校	普通	160				
同 米沢工業高等学校	工業	40 40 40 40 40	機 械 生 産 デ ザ イ ン 電 気 情 報 建 築 環 境 工 学	総 合	夜 40	全日制の課程において、機械科と生産デザイン科、建築科と環境工学科は、それぞれまとめて募集する。
同 米沢商業高等学校	商業	80	商 業			
同 置賜農業高等学校	農業	40 40	食 料 生 産 経 営 農 業 資 源 活 用			
同 南陽高等学校	普通	160				
同 高畠高等学校	総合	80				
同 長井高等学校	普通	200				普通科一般コース160名、普通科探究コース40名をそれぞれ募集する。
同 長井工業高等学校	工業	40 40 40	機 械 電 子 福 祉 環 境			
同 荒砥高等学校	総合	40				
同 小国高等学校	普通	40				
同 致道館高等学校	普通 理数	200 80				
同 鶴岡工業高等学校	工業	40 40 40 40 40	機 械 電 気 電 子 情 報 通 信 建 築 環 境 化 学			
同 鶴岡中央高等学校	普通 総合	120 120				
同 加茂水産高等学校	水産	40	水 産			
同 庄内農業高等学校	農業	40 40	食 料 生 産 食 品 科 学			
同 庄内総合高等学校	総合	80		総 合	昼 40	
同 酒田東高等学校	普通 探究	120 80				一般入学者選抜において、理数探究科と国際探究科をあわせて、探究科として募集する。
同 酒田西高等学校	普通	120		普 通	昼 40	
同 酒田光陵高等学校	普通 工業 商業 情報	80 40 40 40 40 40	機 械 制 御 電 気 電 子 環 境 技 術 ビ ジ ネ ス 流 通 ビ ジ ネ ス 会 計 情 報			
同 遊佐高等学校	総合	40				
合 計		6280			280	

※山形東高等学校、米沢興譲館高等学校、酒田東高等学校の「探究科」は、理数に関する学科である理数探究科と国際関係に関する学科である国際探究科を合わせて募集する場合の総称として記載しています。

2 山形県立高等学校通信制の課程

学 校 名	設置学科	入学定員
山形県立 霞城学園高等学校	普 通	120
	服 飾	40
同 庄内総合高等学校	普 通	80

3 山形県立特別支援学校の高等部

学 校 名	受入れ区域	設置学科	入学定員
山形県立山形盲学校	県下一円	普 通	若干名
		保健理療	若干名
同 山形聾学校	県下一円	普 通	若干名
同 山形養護学校	県下一円	普 通	14
同 米沢養護学校	【総合コース】米沢市、南陽市、高畠町、川西町 【就労コース】米沢市、南陽市、高畠町、川西町、長井市、小国町、白鷹町、飯豊町	普 通	22
同 米沢養護学校西置賜校	長井市、小国町、白鷹町、飯豊町	普 通	11
同 ゆきわり養護学校	県下一円	普 通	若干名
同 鶴岡養護学校	鶴岡市、庄内町、三川町	普 通	14
同 酒田特別支援学校	酒田市、遊佐町	普 通	14
同 新庄養護学校	【総合コース】新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村 【就労コース】総合コース同様	普 通	22
同 村山特別支援学校	山形市、上山市、天童市、山辺町、中山町	普 通	11
同 楯岡特別支援学校	村山市、天童市、東根市、尾花沢市、大石田町	普 通	11
同 楯岡特別支援学校大江校	寒河江市、河北町、西川町、朝日町、大江町	普 通	11
同 上山高等養護学校	山形市、寒河江市、上山市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町	普 通	24
同 鶴岡高等養護学校	鶴岡市、酒田市、庄内町、三川町、遊佐町	普 通	16

(注) 受入れ区域について特別な事情がある場合には、県教育委員会が調整する。

4 山形県立高等学校専攻科

学 校 名	設置学科	入学定員
山形県立山辺高等学校	看 護	40

5 山形県立特別支援学校の高等部専攻科

学 校 名	受入れ区域	設置学科	入学定員
山形県立山形盲学校	県下一円	理 療	若干名
同 山形聾学校	県下一円	商業技術 生産技術	若干名 若干名